函館工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	技術者教育実践Ｉ

科目基礎情報

科目番号	0418	科目区分	専門 / 選択
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	生産システム工学科	対象学年	4
開設期	集中	週時間数	
教科書/教材	学習指導上必要なものを各自で揃えること。		
担当教員	小林 淳哉		

到達目標

1.低学年生の適切な学習指導ができる。
2.他者と積極的なコミュニケーションをとることができる。
3.学習指導のためのスケジュール管理ができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	低学年生に適切な学習指導を施し、効果を上げることができる。	低学年生に適切な学習指導ができる。	低学年生に適切な学習指導ができない。
評価項目2	他者と積極的なコミュニケーションをとり、自らの対人能力を鍛えることができる。	他者と積極的なコミュニケーションをとることができる。	他者と積極的なコミュニケーションをとることができない。
評価項目3	学習指導のためのスケジュール管理により、マネジメント能力を鍛えることができる。	学習指導のためのスケジュール管理ができる。	学習指導のためのスケジュール管理ができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	３年生までのあらゆる教科の学習を基礎として、学生自らが指導する立場となり、低学年生の学習や生活指導に携わる。それにより、国際的に活躍できる技術者として身に付けておくべき人生観・世界観・価値観の形成を目指し、社会人基礎力としての対話力・交渉術・説明力を養い、対人コミュニケーション能力が深まることを目標としている
授業の進め方・方法	この科目は、本校のラーニングアドバイザー制度（Learning　Advisor、略称はＬＡ）等の、校内における低学年生対象の学習指導の補助を通して、総合的な対人コミュニケーション能力の養成を上級学年のみなさんに期待するものである。将来、みなさんが社会人になったとき、さまざまな年代、立場、職業の人間とコミュニケーションを図ることとなる。そ の予行演習と捉えてもらって構わない。近いところでは面接試験の練習になるだろう。遠いところでは、部下に指導する 年代になったときの練習ともなるだろう。そうした経験を、若いうちに得てもらうことを期待している。
注意点	なお、関連する科目として、１～２年次の数学や英語、理科としておくが、低学年生の学習状況によっては、専門科目の指導を担当してもらうこともある。その点については、相談させてもらうこともある。 　上級学年の先輩として、後輩たちの学習を手助けするボランティアとして、積極的な参加を待っている ※JABEE教育到達目標評価：ポートフォリオ100%（A-1：30%、D-2：30%、E-1：20%、E-2：20%）

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	履修願いの提出	履修（低学年生への学習指導）を希望する場合は、「技術者教育実践Ｉ履修願」を担当教員に提出すること。
		2週	指導に当たっての注意点や、単位認定までの流れを確認する。	低学年生に対する学習指導の方法や、注意点を理解できる。
		3週	担当する低学年生と対面し、学習計画を立てる。	担当する低学年生とともに、学習の目的や計画を具体的にし、よい結果が得られるための道筋を明らかにできる。
		4週	担当する低学年生に対し、定期的に学習指導をする。	担当する低学年生と連絡を取り合い、定期的に学習指導をすることができる。
		5週	学習指導をするごとに、担当教員に確認をしてもらう。	学習内容や経過を、担当教員に報告できる。
		6週	所定の時間の学習を終わりしだい、学習指導に当たっての報告書を提出する。	学習指導をした報告を、適切に行うことができる。
		7週		
		8週		
	2ndQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		

		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	50	0	50
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	50	0	50